

平成24年8月30日

## 10月28日（日）、「文楽列車」を運行！ ～日本を代表する伝統芸能、人形浄瑠璃「文楽」を身近に体感～

近鉄では、当社沿線の観光資源のPRおよび地元と連携した観光強化の一環として、今年10月に100周年を迎える吉野線沿線を舞台に、9月8日（土）から12月9日（日）までの約3カ月間、「吉野飛鳥 近鉄エリアキャンペーン」を実施します。

本キャンペーンにおける吉野線開業100周年関係イベントの一つとして、「貸切列車で行く 秋の吉野山『文楽列車～貸切列車車内で文楽人形を体感～』」を、10月28日（日）に運行します。

このイベント列車では、人形浄瑠璃の人形遣いの吉田簀二郎（よしだみのじろう）氏、桐竹紋臣（きりたけもんとみ）氏をお招きし、大阪阿部野橋駅から吉野駅までの列車内で、文楽人形の操作などを間近で体感していただけます。吉野駅到着後は、吉野山において人形浄瑠璃「文楽」の義経千本桜「道行初音旅（みちゆきはつねのたび） 河連法眼館（かわつらほうげんやかた）の段」の上演をご鑑賞いただくほか、日本最大の秘仏「金剛蔵王大権現」（金峯山寺蔵王堂）を拝観していただけます。

このイベント列車を通じて、「文楽」をより身近に感じていただくとともに、秋の吉野山でのひとときを楽しんでいただければと考えています。

詳細は別紙のとおりです。



平成22年に運行した  
「文楽列車」の様子

## 別紙

1. ツアー名称 貸切列車で行く 秋の吉野山「文楽列車～貸切列車車内で文楽人形を体感～」
2. 実施日 平成24年10月28日(日) ※雨天決行(荒天中止)
3. 募集人員 72名 ※最少催行人員50名
4. 募集期間 平成24年8月30日(木)から10月12日(金)まで
5. 旅行代金 大阪阿部野橋駅発 大人 6,420円、子ども 5,100円  
<旅行代金に含まれるもの>  
近鉄(大阪阿部野橋駅・吉野駅間)・吉野山ロープウェイ往復運賃、文楽上演席料、蔵王堂拝観料、イベント費用、昼食代、諸税など  
※乳幼児はご参加できません。
6. お申し込み 大阪難波、大阪上本町、鶴橋、布施、近鉄八尾、河内国分、大和高田、大和八木、榛原、名張、八戸ノ里、瓢箪山、生駒、大和西大寺、近鉄奈良、京都、大久保、新田辺、天理、王寺、大阪阿部野橋、矢田、藤井寺、古市、高田市、橿原神宮前、下市口、富田林、近鉄名古屋、近鉄蟹江、桑名、近鉄四日市、白子、津、伊勢中川、宇治山田、鳥羽の近鉄各駅営業所
7. 行程 集合：大阪阿部野橋駅 7時40分  
大阪阿部野橋駅(8:00発)+++貸切列車「文楽列車」<<車内で文楽人形の操作などを体感>>+++吉野駅(9:42着)・・・千本口駅###(ロープウェイ)###吉野山駅・・・金峯山寺蔵王堂<<拝観(日本最大の秘仏「金剛蔵王大権現」特別公開)>>・・・吉野山ビジターセンター(昼食)・・・吉野山ふるさとセンター<<人形浄瑠璃「文楽」義経千本桜「道行初音旅・河連法眼館の段」鑑賞>>：終了後解散(15:00予定)・・・吉野山駅###(ロープウェイ)###千本口駅・・・吉野駅+++発駅  
※添乗員は、大阪阿部野橋駅から吉野山ふるさとセンターでの人形浄瑠璃「文楽」鑑賞まで同行します。
8. 主催 近畿日本鉄道(株)
9. 協力 国立文楽劇場、吉野町、吉野町教育委員会 (以上)

### <<参考>> 義経千本桜「道行初音旅 河連法眼館の段」

本作品は、義経千本桜(全5段)の4段目です。源義経の愛妾(あいしょう)・静御前(しずかごぜん)は、家臣・佐藤忠信と共に桜の咲きほこる吉野山中を進み、ついに義経と再会します。しかし、忠信と義経の対面は何とも奇妙な模様。初音の鼓を使った詮議の結果、静の供をして来た忠信は、狐の化身だったことが分かります。狐忠信によって語られるその真相は、誠に哀れで心打たれるものでした。桜が舞い散る絢爛(けんらん)たる舞台、狐が武者に化ける神秘性、そして胸に染み入る親子の情愛。華やかさと美しさがいっぱいのお話です。